

朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校
平成31年4月26日(金)
5月号 児童数 906名
TEL:048-461-0410

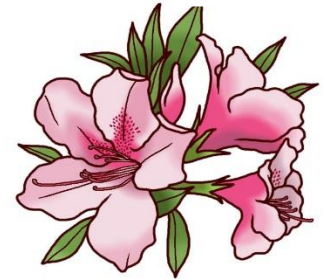


【学校教育目標】「心豊かに自ら学ぶたくましい人間の育成」

思いやりのある子 自ら学ぶ子 元気な子

【めざす学校像】「学ぶ喜びと感動のある学校」

【朝霞六小の合言葉】～花あり 歌あり 笑顔あり～



校長 木村 直美

たくさん話して、じっくり聞いて

爽やかな5月。新緑も鮮やかな季節となりました。お子さまとゆったり自然の中で過ごしたり、休日を家族でのんびりしたりしながら、ぜひ、お子さまの話をじっくり聞いてあげてほしいと思います。

子どもたちには、たくさん話したいことがあります。話したいことは、聞いてほしいことです。近くにいるおとなが、耳だけでなく、心を傾けて、子どもの顔を見ながら、きちんと話を聞いてあげることで、子どもの心や感受性は大きく育ちます。表現する楽しみも増え、伝えたいことがたくさんできて、語彙が豊かになります。

子どもたちにとって、学校は社会です。集団の中で、社会性を身に付け、これからの人生を生き抜いていく力の基盤を醸成します。そして、仲間の言葉に励まされ、勇気づけられ、たくましく困難を乗り越えたり、互いに意見を出し合って、よりよい選択をしたりすることがあるでしょう。

4月23日、「1年生を迎える会」で、各学年が1年生を歓迎した発表をしました。最後に6年生が、小学校の授業について、学習のポイントを楽しく教えてくれました。話してくれたのは「六小レンジャー」です。

赤レンジャー「国語。話をする時は、みんなに聞こえる声で口をしっかり動かして話そう！話を聞く時は、話している人をちゃんと見るんだよ」。青レンジャー「(算数のコツは)たくさんものを数えるときは、まとまりにして数えることもできるぞ」。黄レンジャー「体を動かすことも大切だぞ。体育では、ポイントを考えながら、体を思い切り動かすんだ」。緑レンジャー「生活科。春はどんな花が咲くかな。(1年生の声)そうそう、そうだね。そうやって、自分の周りからいろいろ発見していくことが大切なんだ」。桃レンジャー「道徳。道徳は、みんながニコニコ過ごすために大切なことを考えるの。みんなでいろいろな考えを出し合うことがポイントなのよ」。青レンジャー「心配しないで。困ったときは6年生が力を貸してくれるよ。」緑レンジャー「そうそう、6年生は、修行してきたから、もう六小レンジャーの資格を持っているんだ。なあ、6年生」(振り返ると6年生全員が「イエス！」と答える)。

大人からの助言も大切ですが、少し上の子どもたちからの励ましやアドバイスも頼もしいものです。



10連休が明けて、子どもたちが登校してくるときは、「令和」と年号が変わり、「令和元年度」の教育活動を進めてまいります。“人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ”時代のスタートを切ります。引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。